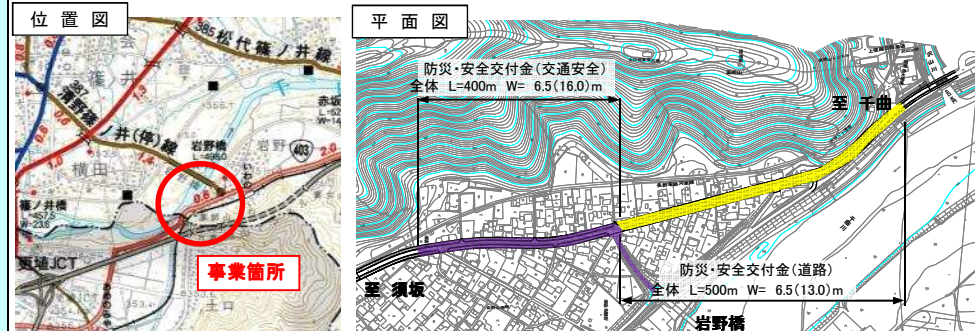


(様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

事業名		道路改築事業		路河川名等	一般国道403号					
事業毎の通番		10	市町村名	長野市	箇所名(ふりがな)	岩野(いわの)				
事業概要	事業目的	一般国道403号は、上越市から安曇野市に至る広域幹線道路である。そのうち、須坂市から千曲市間では、地域経済を支える主要道路であるとともに、緊急輸送路に指定されており、安全・安心確保のためにも重要な路線となっている。しかしながら、長野市岩野地区の当該区間では2車線が確保できておらず、また、歩道が設置されていないことから、朝夕の通勤・通学時に歩行者・自転車車が道を混合して通行し危険な状態である。また、長野電鉄屋代線が、平成24年3月に廃止され、バスによる代替え運行を行っており、更なる交通事情の悪化が予想されている。このため、現道の拡幅改良を行い、安全で快適な交通を確保するものである。								
	しあわせ信州創造プランにおける位置付け	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり(暮らしを支える道路網の整備)		事業実施の根拠法令等	道路法					
	関連する事業、計画等	広域道路整備基本計画(広域道路網マスタープラン) 長野市都市計画マスタープラン								
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	現況交通量：10,000台/日								
	着手年度	平成27年度	事業期間	5年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)				
	完成年度(見込み)	平成31年度	費用対効果	1.4	国庫	300,000	其他	180,000	県債	20,000
	全体事業内容(主な工程)	道路築造工 L=500m、W=6.5(13.0~16.0)m			500,000	300,000		180,000	20,000	
	年度事業内容(主な工程)									
	事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	走行時間、経費等の減少 5億円 緊急輸送路(2次)の整備							
		間接的効果(定量的・定性的)	地域間交流の促進、観光振興							
評価の視点	必要性	○代替道路の有無：代替道路があるが安全性低い ○交通結節点アクセス：バス路線(屋代線代替バス路線) ○観光地アクセス：観光地に通じる道路(松代、あんずの里) ○地域の活性化：長野市街地と千曲市街地を連絡する道路、屋代工業団地への2次アクセス							評価	B
	重要性	○関連計画、重点施策との整合：長野県広域道路整備基本計画、長野市都市計画マスタープラン ○緊急輸送路の路線指定：緊急輸送路(2次) ○地域指定：信越観光圏、豪雪地域、積雪地域							評価	A
	効率性	○費用対効果(B/C)：1.4 ○事業期間：5年(H27~H31) ○代替案の検討：道路予備設計により経済比較実施済 ○他事業との連携：交通安全対策事業(交付金:H27新規事業予定)との連携							評価	A
	緊急性	○近年の交通事故件数：1件 ○危険箇所対策：(一)清野篠ノ井(停)線交差点部に右折車線を設置し、渋滞を緩和 ○歩道整備：歩道はあるが不十分なものを整備 ○道路構造：現況車道幅員4.5m							評価	B
	計画熟度	○事業情報の共有：関係者を中心に周知(H25.3対策委員会説明会開催)							評価	B
		○地域の取り組み：積極的な取り組みがある((国)403号(中野・千曲間)整備促進期成同盟会) ○地域の合意形成：事業目的について合意形成が図られている ○住民との協働：地元区役員等からなる岩野区国道403号線改良対策委員会とともに計画を策定								
部意見	事業の重要性、効率性は高いが、計画熟度がやや低いため、事業化を見送りたい。	行政改革課意見	重要性が認められる。				評価結果	総合評価	B	

【位置図、平面図、構造図等】



【整備の必要性がわかる状況写真等】



事業概要説明図表

事業周辺環境

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	長野市岩野地区の当該区間では2車線が確保できておらず、大型車のすれ違いに支障をきたしている。また、平成24年度3月に並行して走る長野電鉄屋代線が廃止となり、代替バスの主要な走行路線となった。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	(国)403号(中野・千曲間)整備促進期成同盟会からの拡幅改良の早期事業化について要望がある。地元区の対策委員会が組織され、自発的な取り組みが行われている。
③事業説明等の経緯	平成26年3月8日に地元区長、区役員、班長等からなる岩野区国道403号線改良対策委員会への説明会開催した。その後、平成26年3月14、15、16、23日に委員会主催の地元説明会を開催している。
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	広域道路整備基本計画(広域道路網マスタープラン) 長野市都市計画マスタープラン
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	低騒音舗装を検討し、沿線地域の生活環境確保を図る。
⑥地域活性化への影響と配慮	本事業により交通の円滑化が図られ、安全な通行が確保されることにより、周辺観光地の活性化も期待される。また、屋代工業団地への産業拠点へのアクセス道路が整備されることにより、地域経済の活性化も期待される。
⑦その他	長野電鉄屋代線が、平成24年3月に廃止され、バスによる代替え運行が開始されており、更なる交通事情の悪化が予想されている。

事業代表地点の緯度経度
北緯:N 138° 09' 42" 76
東経:E 36° 33' 24" 66